



代表 はまうら佳子

〒582-0026
柏原市旭ヶ丘2丁目4番25号
電話 072-977-5502
FAX.072-977-8782
info@yoshiko-hamaura.com

The Kashiwara

Mihariban

かしわら見張り番

2016

特別号

August

石破大臣の講演会を 柏原自民党支部が潰す!!

ここ数日、市民の皆様より、“なぜ石破大臣の講演会が中止になったのか”の問い合わせを沢山いただき（電話、メール、手紙、FAX、等々）「南大阪地方創生を実現する会」の事務局として、お答えしなければならぬと思い、「見張り番」に載せていただくべく投稿しました。（現在濱浦佳子氏は今回の件の責任を取り、南大阪地方創生を実現する会の代表を降りられましたので、事務局が代わってお話しします。今代わりの代表を人選中です、我こそはと思われる方は手を挙げてください。）

さて皆さん、このお話は昨年1月の、自民党15区選出の竹本直一衆議院議員主催の「関西フォーラム」で石破大臣の講和が有り、地方創生を図るのは主権者（市民）と女性の力である、と言う言葉に賛同し、南大阪地方創生を実現する会を立ち上げました。

1) 関西フォーラムの関係もあり、石破大臣の柏原での講演を竹本事務所にお問い合わせしました。

2) 今年2月下旬に石破事務所の了解が取れた旨、竹本事務所より連絡がありました。

3) 3月初旬に日程も決められ、8月13日大阪に来る帰りに、柏原にお伺いしました。

4) その折、柏原で開催するのなら、自民党柏原支部の了承を取っておくよう竹本事務所より言われました。

5) 3月中旬乾支部長と濱浦代表とが食事会を持ち、自民党柏原支部と南大阪地方創生を実現する会の両者の主催で講演会をやるうと話をしました。（他に1名立ち合い者あり）

6) 乾支部長より4月に柏原支部の会議があるので、返事させてもらいますとの事でした。

7) 4月中旬、府連事務所より南大阪地方創生を実現する会は存在しない会であり講演には行けない旨連絡があり、再度、柏原支部に了承の件お願いました。（府連事務所がこんな会は存在しないと解るはずもないと言う権利もない、この時点から自民党柏原支部はこの講演会を潰す意図を持って動いていたとおもわれる。）

8) 6月下旬石破事務所から再度講演依頼書を提出するよう依頼がありました。この時まで自民党柏原支部からは何の連絡もあり

ませんでした。

9) 6月下旬14区長尾事務所にも依頼、府連事務所からは再び承認拒否される。

10) 7月19日石破事務所に濱浦個人としての開催を依頼。却下される。この間、地元で自民党同志がもめているところにはこないでくれ”と石破事務所に電話した者がいる。誰がしたのか？

11) 南大阪地方創生を実現する会の我々はもめているつもりは毛頭なく、一緒にやりましょうと言っている。従って、前出の人達が意図的にこの講演会を潰しにかかったとしか思えない。

12) 7月20日濱浦、乾、竹本事務所、Y氏4名にて面談この講演会は自民党柏原支部が主催で行うこととなった。

13) 従って、南大阪地方創生を実現する会はこの講演から手を引くこととなった。

14) 自民党柏原支部主催で動き始めたと思ったのですが、7月22日竹本事務所より、8月13日石破大臣は柏原にはこれられない旨正式に連絡あり。

事務局が知りうる所は以上ですが。明らかに、自民党柏原支部は最初から講演潰しに動いていたと、おもわれます。何故か？ 自分達の面子を保つためでしょう。自分達の面子のみを考え、柏原市民のことなど、どうでもいい。こんな自民党柏原支部はいかなものか？潰れなければならぬのは、この講演会ではなく、自民党柏原支部ではないのか？皆さんはどうおもわれますか？

南大阪地方創生を実現する会事務局
和田 奈津美

地方創生担当 内閣府特命担当大臣

石破 茂氏来る!

地方創生と女性の社会進出を語る

開催日時: 平成28年 8月13日(土) 15:30 - 17:00
場所: 柏原市民文化会館リビエールホール 大ホール
〒582-0026 柏原市旭ヶ丘2丁目4番25号

主催: 南大阪地方創生を実現する会(女性部)・竹本直一事務所

問題視され「講演会中止」に追い込まれた
南大阪地方創生を実現する会主催の告知

